

昔々の そお市

むかしむかし

郷土を知る

社会教育課 文化財係 ☎ 099-482-5958

第22回

麻薬は

ダメ！ゼツタイ！



以前紹介した五榜の掲示と共に恒吉郷に掲示されていたもので、阿片（アヘン＝麻薬）を禁止することが記載されています。太政官とは明治時代初期の最高官庁で、明治18年（一八八五年）の内閣設置にともない廃止された職です。高札の内容を現代の文章に訳すと……

「阿片は人の気力を消耗し、命を縮めるものである。以前からの条約にある通り、外国人が持ち込む事は禁じられているのに、近頃密かに船に乗せて来ると聞く。これが



だじょうかんこうさつ あへんきんしれい
太政官高札・阿片禁止令

広がる人民の害になるから、売買は勿論、一人でこっそり呑み囲うことも決してしてはならない。もし禁を犯したならば、※撲科の刑に処す。誘惑に負けないよう子々孫々まで堅く守るように。

戊辰四月（一八六八年四月） 太政官

麻薬が大きく関わった歴史的な事件はアヘン戦争があります。アヘン戦争は一八四〇年から二年間、イギリスと清（中国）の間で勃発した戦争です。産業革命により強力な軍事力を手に入れた新興国であるイギリスが、当時の超大国である清を打ち負かしたことは世界中に衝撃を与えました。清の敗北の裏側には、国内で蔓延していたアヘンによる中毒者が非常に多く、取締まる役人や清王朝にもアヘンが蔓延し、さらにはアヘン密貿易により清国の経済力も落ち、最終的には国力の弱体化につながっていったことが原因の一つと言われています。戦争の後、清国にとって不利益な南京条約が結ばれ、香港がイギリス領になってしまいました。

アヘンは強力な依存性と副作用がある麻薬のひとつで、現代でも



【大隅郷土館】
曾於市大隅町中之内9146

※撲科の刑……ぼつかのけい。ムチや棒などで身体に苦痛を与える刑。
太政官高札・阿片禁止令は大隅郷土館に展示されています。

厳しく取り締まられています。薬物乱用は人生を破壊するだけではなく、ひいては一国をも滅ぼしかねない危険な物です。